

平成27年度 第2回 習志野市国民健康保険運営協議会 会議録

【招集年月日】 平成28年1月21日

【開催日時】 平成28年1月28日(木) 15:00～16:40

【会 場】 サンロード津田沼 6階大会議室

【出席者】

(委員) 江口委員、小川委員、櫛方委員、齋藤委員、杉林委員、田中委員、
廣瀬委員、藤崎委員、細川委員、八木ヶ谷委員、柳委員、山森委員
以上12名〈五十音順〉

(市職員) 宮本市長、齋藤市民経済部長、松岡市民経済部次長

[国保年金課]

岡村国保年金課長、星野市民経済部主幹、菊池国民健康保険係長、
三代川調整係長、三橋副主査、福本主任主事、北田主事補

[健康支援課]

中村主幹

〈記録:国保年金課 北田主事補〉

【欠席者】 三代川委員

以上1名〈五十音順〉

【傍聴者】 0名

【議 題】 諮問事項(1)国民健康保険料の賦課限度額の改定について

(2)低所得世帯の保険料軽減制度の基準額の改定について

報告事項(1)国保加入者へのデータヘルス計画について

(習志野市国民健康保険保健事業実施計画)

(2)平成28年度国民健康保険特別会計予算の見通しについて

(3)その他

事務局より

- ・岡村課長(市)より、本会議は公開としているが、本日は傍聴希望者なしであることを説明した。
- ・委員の在任期間満了に伴い、13名の委員のうち、12名の委員より自己紹介があった。(欠席1名)
- ・岡村課長(市)より、会長・副会長の選出まで、事務局が進行することについて説明した。

会長、副会長の選出

- ・任期更新のため、改めて選出することを説明した。
- ・習志野市国民健康保険規則第6条の規定により、会長及び副会長は、公益を代表する委員4名の中から選出し、その選出方法は委員の選挙による旨を説明し、各委員の意見を求めた。
- ・委員に諮った結果、指名推薦により、会長に小川委員、副会長に藤崎委員が選出された。
- ・新会長に選出された小川委員が会長就任の挨拶をし、続いて副会長に選出された藤崎委員が挨拶をした。
- ・事務局による進行を終了し、議事進行を小川会長に引き継いだ。

開 会

- ・小川会長より会議が開会され、
 - 本日の出席委員が定足数に達しているため会議が成立すること
 - 会議録については要点筆記とすることが確認された。
- ・審議に先立ち、宮本市長から挨拶があった。
- ・宮本市長から小川会長へ諮問書の提出がされた。
(この後、市長は公務のため退席)
- ・齋藤部長(市)より事務局職員の紹介をした。

諮問事項

- ・会長の指示により、岡村課長(市)が諮問事項(1)について、資料に基づきスクリーンにて説明した。内容は次のとおり。

★諮問事項(1)国民健康保険料の賦課限度額の改定について

- 保険料は、負担能力に応じてかかる応能分と利益を受け取る人に対して均等にかかる応益分の合算額からなる。しかし、計算の結果賦課限度額を超える場合は、賦課限度額までとし、保険料という性質上、高所得者へ過度の負担を配慮している。賦課限度額を引き上げることで一定以上の高所得者のみ保険料が引き上がることとなる。これは、高所得者に負担を求め、国保財政の健全化に貢献し、保険料率の引き上げを

抑制することが可能となる。改正理由としては、国が定める国民健康保険法施行令の改正に伴い、本市も同様に改正するもの。

- 平成28年度からの賦課限度額を、医療分で52万円から54万円、支援金分で17万円から19万円とし、介護分を含めた合計で85万円から89万円に改正するもの。改正により、限度額超となる世帯は、医療分で508世帯から478世帯に、支援金分で563世帯から468世帯に減少する見込みで、影響額としては20,292千円増加が見込まれる。

・引き続き、岡村課長(市)が諮問事項(2)について資料に基づきスクリーンにて説明した。内容は次のとおり。

★諮問事項(2)低所得世帯の保険料軽減制度の基準額の改定について

- 軽減制度の基準額の改定については、国民健康保険法施行令の改定に伴い、本市も同様に改正するもの。保険料は応能分(所得割)と、応益分(均等割、平等割)の合算額となるが、低所得世帯に対しては、応益分に7割、5割、2割の軽減があり、収入に応じた保険料負担となる。
- 平成28年度からの軽減対象所得基準額を、7割軽減は現行と同じ33万円、5割軽減は33万円+26万円×被保険者数から33万円+26.5万円×被保険者数へ、2割軽減は33万円+47万円×被保険者数から33万円+48万円×被保険者数へ改定となる。被保険者数が多いほど所得基準額が増加する。
- 改定により影響を受ける世帯数は、2割軽減世帯から5割軽減となる世帯は66世帯、軽減なしから2割軽減となる世帯は109世帯と見込んでいる。また、影響額としては2,608千円の減額となる見込みだが、国が定める基準どおりのため、保険基盤安定制度により、県3/4、市1/4の割合で公費から補てんされる。

▽以上の説明に対し、質疑なし。

諮問事項(1)(2)に関する異議なし。同意すべきものとする。

諮問事項(1)(2)を承認する。

報告事項

・会長の指示により、岡村課長(市)が報告事項(1)について、資料に基づきスクリーンにて説明した。内容は次のとおり。

★報告事項(1)国保加入者へのデータヘルス計画について

(習志野市国民健康保険保健事業実施計画)

- 9月に説明した本計画の素案から追加した項目の説明と、改めて計画の概要説明、周知方法について報告する。

- 素案からの追加項目として、計画書1頁の国民医療費・人口1人あたりの国民医療費の推移を追加し、高齢化や医療の高度化により、国民医療費は年々増加し、総額約40兆円、1人あたりで約31万円となったことを説明した。国がデータヘルス計画を各保険者に求めたことを理解いただくために追加した。計画書52頁は、計画書に掲載している各検査項目の用語解説が追加され、計画書を幅広い人に理解できるようにした。
- 本計画では健康課題を4点に整理し、目指すべき姿を「被保険者自らが健康の保持増進に取り組むことの出来る社会の実現」と定めた。具体的な目標としては、受診率の低い40代、50代の受診率を底上げすること。受診勧奨対象者の早期受診につなげること。保健指導の対象外の人にも生活習慣の見直しにつなげること。慢性腎不全リスク保有者に対して、人工透析への移行を遅らせることとし、それぞれに目標指数を定めた。
- データヘルス計画概要版は、計画の趣旨を、市民に向けてわかりやすく伝えることをコンセプトに作成した。概要版の1頁目には特定健診を受診してほしいことを前面に説明し、4頁目には本計画の目指すべき目標を抜粋して掲載した。冊子はホームページで全文を掲載し、広報などで周知を図る。また、概要版については、7月に送付する国民健康保険料納入通知書に同封し、加入者へ周知を図る予定。

▽以上の説明に対し、質疑を求めた。

質疑 国保加入者へのデータヘルス計画の冊子については全世帯配布か

回答 冊子は、ホームページに全文を掲載するが、配布は市の関係機関等のみ。概要版を被保険者全世帯に配布する予定。

質疑 がん検診については強調していないが職務が違うのか。

回答 がん検診については保険者としては実施しておらず、市町村の保健事業として行っており、データヘルス計画は国保の被保険者の情報を分析しているものである。

▽質疑は以上となる。

・引き続き、岡村課長(市)が報告事項(2)について、資料に基づきスクリーンにて説明した。内容は次のとおり。

★報告事項(2)平成28年度国民健康保険特別会計予算の見通しについて

- 歳入歳出予算の総額は167.1億円で、平成27年度に比べ6,600万円、0.4%減少した。減少の主な要因としては、被保険者数が1,300人、3.4%減を見込んでいるためである。
- 被保険者の1人あたりの主な歳出については、5,113円、1.5%増加で、増加傾向

は続いている。被保険者1人あたり保険料の推移は、平成26年度については料率を改定したため増加したが、その他の年度については横ばいである。平成28年度については、91,348円となり、509円、0.6%減少になった。

○国保特別会計の赤字補てん繰入金は、4億8,600万円で、前年度より4,700万円減少した。減少の主な要因としては、被保険者の減少に伴い、主な歳出である保険給付費等が減少したためである。

○国保財政基盤強化のため、保険給付費の抑制、保険料収納率の向上に努めることが重要になってくる。給付費抑制対策としては、ジェネリック医薬品の普及促進するために差額通知を継続するとともに、保健事業の充実としてデータヘルス計画をもとに慢性腎不全予防健康相談を行う。保険料収納率の向上対策としては、債権管理の徹底、納付相談の充実をさせる。

○平成30年度からの県と市町村による共同運営に向けた今後の予定について説明した。現在、厚生労働省に設置する国保基盤協議会で制度について検討しており、平成28年3月までには決定する予定である。その決定を受け、県では、県の運営方針、市ごとの納付金、標準保険料率などの仕組みを決定し、市では基盤整備のためのシステム改修や保険料率の決定をしなければならない。国や県の動向に注視した対応が必要になる。

▽以上の説明に対し、質疑を求めた。

質疑 奏の杜の開発が進み人口が増加しているが、予算の中で被保険者数が減少した理由はなにか。

回答 平成27年12月現在、習志野市人口は約16万8千人になり増加したが、奏の杜には若い世代の居住が多いため被用者保険に加入している人が多いと思われる。平成28年度予算における被保険者数は、国保から被用者保険に移行している人や後期高齢者医療制度に移行する人もおり、また、平成28年10月から短時間労働者の社会保険適用が拡大するため減少を見込んでいる。

質疑 ジェネリック医薬品については、国は今後80%という目標も掲げたが、普及促進についてこれから対策があるか。

回答 平成27年11月時点で習志野市のジェネリック医薬品の使用率は64.7%で、国の現在の目標である60%は超えている。現在、年2回で差額通知を発送しているが、平成28年度からは、年4回に回数を増やし、市民へのジェネリック医薬品への理解を深めてもらうことに努める。

意見 ジェネリック医薬品について、かかりつけ医師や薬剤師に言い出しにくい場合があり、ジェネリック希望シールやジェネリック希望カードを利用していた場合でも、ジェネリック医薬品にならないこともある。また、使用する人たちの理解を深めるため、関係者からジェネリック医薬品について周知を徹底してほしい。

質疑 糖尿病から慢性腎不全になる人が多い中で、糖尿病と歯周病が深く関係することが判明している。慢性腎不全で人工透析になると年平均500万円から600万円程かかるが、習志野市がどのくらい負担するのか。また、何人くらいいるのか。

回答 人工透析者に関しては、特定疾病療養受療証を交付しており、本人は1か月1万円までの負担で、1万円を超えた分については保険者が負担する。習志野市国保では、平成26年度末で106人いる。

意見 糖尿病と歯周病の関係など知られていないと思うので、そういった周知をするため、講座など開催する場も必要になると考える。

意見 高額な新薬が保険適用になるなど、医療費が増加する要因がある。

意見 健康づくりは計画のとおり自己責任だとは思いますが、関係者が協力して取り組んでほしい。

質疑 1人あたり保険料は9万円程度だが、所得が高い人の保険料負担が大きくなっている。被用者保険者事業主負担が半分あるが、国保加入者の負担への配慮をどう考えているか。

回答 習志野市国保の被保険者の平均所得が約90万円で、所得が低いことや、前期高齢者の割合が被保険者の全体の40%あること、また医療の高度化により医療費が増加するため、負担が重くなっている。抑制をするための取り組みとしては、データヘルス計画や、特定健康診査を利用し、重症化を先延ばしにすること。また、保険料の収納率の向上に努めていく。

意見 国民健康保険と被用者保険の比較をすると、被用者保険の方が国民健康保険より負担は少ないが、被用者保険も平成26年度に4割から5割の保険者が保険料率をあげ、平成27年度でも2割の保険者が保険料率を上げており、被用者保険の負担もどんどん大きくなっている。

意見 健康づくりは、子どもの頃からの生活習慣づくりが重要。健康に関する知識を高める取り組みが必要ではないか。

質疑 そういった健康教育の取り組みは何かあるのか。

回答 小学4年生、中学1年生、3年生に生活習慣病の授業を行った。平成27年度は、5校の小学校と中学校で行い、今後についても、市役所の方から健康教育の授業を学校側へ促していく。また、データヘルス計画の中にも健康教育の実施目標がある。

質疑 平成28年10月からの社会保険の適用拡大により、被用者保険の負担が増加する。国民健康保険に与える影響としてはなにがあるか。また、人数、金額の具体的な数字は出ているか。

回答 今回の社会保険の適用拡大に伴い、被用者保険の被保険者が増加するため、国民健康保険被保険者の減少が見込まれる。しかし、短時間労働者には被用者保険の被扶養者が多いため、国保の影響は少ないと考えている。影響については、国では、人数や金額の数字は提示されているが、習志野市の数字は出せない状況にある。

質疑 整骨院・接骨院も保険が使えるということだが、慢性的なものは本来対象外となっている。整骨院・接骨院に対する給付はどれくらいあるのか。

回答 整骨院・接骨院での、いわゆる柔道整復師に係る療養費は、全体の給付費に対する割合としては、2%弱を占めている。適正受診に関しては、国の指導に基づいて、複数の整骨院にかかっている人や、1か月の間に複数かかっている人を対象に、照会と周知活動をする予定である。

意見 柔道整復師については、不適切な請求が疑われるケースがあり、今後は審査も厳しくなっていくと思う。

・引き続き、岡村課長(市)が、報告事項(3)について説明した。

★報告事項(3)その他

○次回の運営協議会は平成28年9月29日(木)午後2時を予定している。

○千葉市、市原市、八千代市とともに3月下旬頃に、保険料口座振替キャンペーンを予定している。

・以上で報告事項が終了した。

閉 会

小川会長より閉会が宣言された。